

参 考

【大和文化会 詳細】

1. 概要および沿革

「大和文化会」は近鉄グループホールディングス株式会社が運営する文化事業で、奈良大和路の歴史・文化を紹介することを目的に、年度会員制の文化講座を首都圏で開催しています。

1940年、近畿日本鉄道株式会社の前身である大阪電気軌道株式会社および参宮急行電鉄株式会社両社の東京出張所（現、東京支社）が大和の歴史地理を勉強する「通俗地理歴史会」を発足させ、1947年、名称を「大和文化会」に改称、現在に至ります。

2. 活動内容

（1）月例講演会（年10回）の実施

会員を対象に、現在関西で活躍中の歴史学、考古学、美術史、文学などの専門家による講演を行っています。2018年度のテーマは「大和を学ぶ」です。

➤ 2018年度実施（または実施予定）の講座

	開催日	演題	講師
第1回	4月7日（土）	大和古墳群を深く探る －「山の辺の道」の歩き方－	阪南大学 教授 来村 多加史 先生
第2回	4月21日（土）	「万葉集」とジャポニズム －8世紀の大和・19世紀の欧州、そして今を繋ぐもの－	奈良県立万葉文化館 指導研究員 井上 さやか 先生
第3回	5月12日（土）	松永久秀の城 －信貴山城・多聞城の謎を解く－	奈良大学 教授 千田 嘉博 先生
第4回	5月26日（土）	文化財建造物の保存と修理 －奈良の国宝・重要文化財を中心に－	京都工芸繊維大学 准教授 矢ヶ崎 善太郎 先生
第5回	6月2日（土）	古材が語る元興寺の歴史 －創建1300年の実態に迫る－	公益財団法人 元興寺文化財研究所 副所長 狭川 真一 先生
第6回	11月4日（日）	槻の木広場と日本国創成	明日香村教育委員会文化財課 西光 慎治 先生
第7回	11月29日（木）	聖武天皇 大仏造立への道	滴翠美術館 館長 東野 治之 先生
第8回	12月7日（金）	蘇我氏と物部氏 －仏教受容をめぐる－	京都女子大学 名誉教授 瀧浪 貞子 先生
第9回	1月19日（土）	古代の日向と大和王権 －5世紀代における日向系王族の動静を探る－	堺女子短期大学 名誉学長 名誉教授 塚口 義信 先生
第10回	2月23日（土）	平城京遷都の背景 －なぜ藤原京は短命だったのか－	大阪府文化財センター 理事長 田邊 征夫 先生

(2) 一般の方を対象とした公開講座の実施（会員の方も参加できます。）

➤ 最近の講座

開催日	演題	講師
2015年10月20日（火）	豊山長谷寺と弘法大師空海の思索 －ひろびろとのびのびと－	真言宗豊山派総本山・長谷寺化主 加藤 精一 師
2016年11月5日（土）	壺験観音像の誕生	奈良大学教授 関根 俊一 先生
2017年11月22日（水）	奈良の国宝仏に会う －心にしみる、み仏の物語－	帝塚山大学教授 西山 厚 先生

※講師の職名・役職は当時。

(3) 会員数

約900名（2018年度）※2018年度の会員募集は終了しております。

(4) 会費

9,000円（4月～翌年3月までの1年間）

(5) 月例講演会会場

銀座プロッサム 中央会館（東京都中央区銀座2丁目15-6）

（以上）